

令和4年度 群馬県立太田高等学校 前期選抜志願者案内

〒373-0033 群馬県太田市西本町12-2 TEL 0276-31-7181
FAX 0276-31-9161 URL <http://www.ota-hs.gsn.ed.jp/>

1 志願してほしい生徒像

将来に対するしっかりとした目標をもち、学習活動及び部活動に積極的に参加して高校生らしい生活を送り、社会の有為な形成者となり得る生徒。

2 応募資格

「令和4年度 群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」の全日制課程前期選抜応募資格に記されている資格を有する者とする。

3 募集人員

募集定員（全日制課程普通科男子280名）の30%（84名）で、選抜区分の割合（A選抜：B選抜）は、おおよそ 3：1 とする。

4 出願基準

本校を志望する動機及び理由が明白・適切で、本校の教育を受けるにふさわしい資質を有し、次のいずれかに該当する者とする。

A選抜：学力全体に特に優れている者。

B選抜：学力に優れ、運動に関する活動実績が顕著であり、入学後も現在本校にある運動部で活動を行う強固な意志を持つ者。

【現在本校にある運動部】陸上競技部、ラグビー部、サッカー部、テニス部、ソフトテニス部、硬式野球部、軟式野球部、バスケットボール部、バレーボール部、卓球部、山岳部、水泳部、バドミントン部、柔道部、剣道部、弓道部、アーチェリー部、空手道部、ハンドボール部

5 出願手続

- (1) 志願者は、受検料として2,200円分の群馬県収入証紙（群馬県証紙）または「県立学校受検料払込書」の裏面に記載された金融機関に2,200円を払い込んで受け取った「領収済証明書」（領収印のあるもの）を貼付した「入学願書」及び「志願理由書」を、中学校長等を経由して、本校校長に提出する。
- (2) 中学校長等は、当該志願者の「調査書」及び「令和3年度第3学年成績一覧表」を、志願者の提出書類（「入学願書」「志願理由書」）及び「入学志願者名簿(前期)」と合わせて本校校長に提出する。
なお、「入学志願者名簿(前期)」については **A選抜** と **B選抜** を別葉にし、学科等欄に「**普通科 A選抜**」または「**普通科 B選抜**」と記す。また、（ 枚中の ）の欄には各選抜ごとにまとめた枚数を記す。
- (3) 本校校長は、「入学願書」を受け付けたときに「受検票」を交付する。志願者は、総合問題・面接の際に、必ずこれを携帯して提示する。
- (4) 志願者が県内居住者で、県外中学校に在籍している場合は、入学願書受付期間以前に「住民票の写し」、「群馬県公立高等学校出願承認申請書」（様式10）を、中学校長等を経由して本校校長に提出する。

※ 「入学願書」及び「志願理由書」の右上にある* の中にA選抜ならば 、B選抜ならば と明記する。（黒のペンで記入）

6 選抜方法

- (1) A選抜、B選抜ともに調査書と総合問題、面接の結果等を総合して、本校の教育を受けるに足る能力・適性等を判定して選抜を行う。
- (2) A選抜
 - ① 各検査項目とその比重は、調査書：総合問題：面接（集団）が、おおよそ6：3：1である。
 - ② 選抜資料の配点及びその評価方法

選抜資料	配点	評価方法等
調査書 (各教科)	144点	ア 1・2年次の各教科の評定を1倍し、3年次の各教科の評定を2倍したものを合計し教科点(180点満点)とする。 イ アの教科点から36点を減じた値を「評定点」とする。
調査書 (特別活動)	15点	調査書に記載されている内容を評価し、「特別活動点」を与える。 ウ 部活動等 中学校3年間での、顕著な活動実績を評価する。 実績については、主催団体、規模、予選の有無、時期等を考慮する。 [実績等] 県ジュニア優秀選手、全国大会出場・出展、関東大会出場・出展、 県大会上位入賞・入選、県選抜選手・市郡選抜選手 など エ 校外の活動で部活動に準ずるものは、ウの評価方法に準ずる。 オ 生徒会活動 生徒会長を評価する。
総合問題	100点	総合問題を80分で実施する。 文章読解力、グラフやデータの分析能力、論理的思考力を始め、柔軟な発想と的確な判断力や表現力を評価の観点として、「総合問題点」を与える。
面接	30点	集団面接を実施する。 高校生活や将来に対する具体的な意欲等を評価の観点として、「面接点」を与える。

- ③ 選抜基準及び選抜人数は、評定点、特別活動点、総合問題点、面接点の合計を基本として、概ね上位63名を合格とする。
- ④ 面接において著しく低い評価を受けた受検者は合格とされないことがある。

(3) B 選抜

- ① 各検査項目とその比重は、調査書：総合問題：面接（個人）が、おおよそ 7：2：1 である。
 ② 選抜資料の配点及びその評価方法

選抜資料	配点	評価方法等
調査書 (各教科)	144点	ア 1・2年次の各教科の評定を1倍し、3年次の各教科の評定を2倍したものを合計し教科点(180点満点)とする。 イ アの教科点から36点を減じた値を「評定点」とする。
調査書 (特別活動)	60点	調査書に記載されている内容を評価し、「特別活動点」を与える。 ウ 運動部活動等 中学校3年間での、顕著な運動活動実績があり、本校の運動部で活動する意志をもつ者を評価する。個人戦と団体戦がある競技については個人戦の実績を優先し、団体戦のみの競技についてはレギュラーの実績を評価する。また、実績については、主催団体、規模、予選の有無、時期等を考慮する。 [実績等] 県ジュニア優秀選手、全国大会出場、関東大会出場、 県大会ベスト4(個人種目ではベスト8)、県選抜選手、 県大会ベスト8(個人種目ではベスト16)、市郡選抜選手 など エ 校外の運動活動で部活動に準ずるものは、ウの評価方法に準ずる。
総合問題	50点	総合問題を80分で実施する。 文章読解力、グラフやデータの分析能力、論理的思考力を始め、柔軟な発想と的確な判断力や表現力を評価の観点として、「総合問題点」を与える。
面接	20点	個人面接を実施する。 運動部活動を含めた高校生活や将来に対する具体的な意欲等を評価の観点として、「面接点」を与える。

- ③ 選抜基準及び選抜人数は、評定点、特別活動点、総合問題点、面接点の合計を基本として、概ね上位21名を選抜するが、合計が基準点に満たない場合については、21名に達しないことがある。
 ④ 面接において著しく低い評価を受けた受検者は合格とされないことがある。

7 選抜日程

事項	期日	備考
入学願書等受付	2月1日(火) 2月2日(水)	◆ 2月1日(火)は午前9時から午後4時までとする。 ◆ 2月2日(水)は午前9時から正午までとする。
総合問題、面接	2月8日(火)	◆ 本校を会場として実施する。 ◆ 受付時間は、午前8時20分から午前8時40分とする。 ◆ 日程は、諸注意が午前9時、総合問題が午前9時15分から午前10時35分までの80分間、面接は午前11時から実施する。 ◆ 面接時間については、2月7日(月)の正午頃に本校Webページに目安となる時間を掲載する。
合格者発表	2月17日(木)	◆ 午前10時、本校内に合格者の受検番号を掲示する。 ◆ 午前10時、県教育委員会が指定したWebページに合格者の受検番号を掲載する。なお、本校のWebページには掲載しない。 アクセスが集中することなどにより接続に時間がかかる場合が予想される。また、午前10時以前にWebページを確認した場合、画面が更新されないことがある。 ◆ Webページへの合格者の受検番号の掲載は、あくまでも合格者発表を補完する手段であり、合格者の受検番号の掲示及び合格通知書等の交付(郵送)による発表が正式なものである。 ◆ 本県の中学校等からの受検者のうち、合格した者に対しては、中学校長等を経由して「合格通知書」を交付する。 ◆ すでに中学校等を卒業している受検者や他都道府県の中学校等からの受検者のうち、合格した者に対しては、本人あてに「合格通知書」を郵送する。

- 【注意】**◆ **携帯品**：受検票・鉛筆又はシャープペンシル・消しゴム・コンパス・定規(三角定規も可)・腕時計。(ただし、公式、角度、格言、英単語等の記入してあるものは使用できない。)なお、下敷きは使用できない。また、問題解答の参考となるもの(計算機能の付いた時計等)や携帯電話など通信機能がある機器類は会場に持ち込むことはできない。
 ◆ **その他**：上履き、下履き入れを持参する。

8 留意事項

- ◆ 合格者は、3月16日(水)午後1時から午後2時の間に事務室で受検票を提示して、「入学の手引」等を受け取る。
- ◆ 合格者は、3月22日(火)午後2時からの「入学準備説明会」に保護者ととも出席すること。
- ◆ 合否についての電話等による問い合わせには、一切応じられない。
- ◆ 総合問題の得点は、前期選抜学力検査簡易開示の対象外である。

その他 「令和4年度 群馬県公立高等学校入学者選抜実施要項」による。